



国保加入者で進学のために市外へ転出するみなさんへ～マル学保険証を交付します～

マル学とは、大学や専門学校などへの進学のため市外に転出する被保険者に適用される特例です。手続きをすることで、転出前に所属していた世帯の加入者として、引き続き多久市の国民健康保険証（マル学保険証）を使用することができます（※転出先で新たに加入する必要はありません）。

■マル学該当（新規）の手続き

転出手続きの際、進学のため転出することをお知らせください。

お知らせがない場合は、多久市の国保を喪失する手続きを行います。

■マル学該当（更新）の手続き

学生である間は、毎年手続きが必要です。

現在マル学適用中の人は、3月下旬に書類を送付しますので、学生証の写しまたは在学証明書（原本）を添えて、5月上旬までに提出してください。期限までに提出されないと、更新時に新しい保険証を交付できないことがあります。

■マル学非該当（終了）の手続き

多久市の国保を喪失する手続きが必要です。

卒業や退学などで学生でなくなった場合は、マル学非該当（終了）の手続きが必要です。多久市のマル学保険証をお持ちのうえ、手続きをしてください。

※マル学終了と同時に多久市の国保は喪失となりますので、社会保険などに加入しない場合は、住民登録している市町村の国保に加入してください



問い合わせ 市民生活課 保険年金係 ☎75-2159

あなたの腎臓は元気に働いていますか？

腎臓は尿を作る以外にも、さまざまな重要な働きを担っている、なくてはならない臓器です。しかし、近年では慢性的に腎機能が低下する慢性腎臓病の人が増えており、重症化すると腎機能を取り戻すことは難しいため、腎不全となり人工透析治療を開始せざるを得ない人もいます。

腎臓は機能できなくなる直前まで自覚症状が出ません。手遅れにならないように、毎年特定健診を受診して腎臓の状態を確認しましょう。

3月31日までは国保の特定健診を登録医療機関で受診できます。まだの人はぜひ受診してください！



- こんなにある!! 腎臓の仕事
- 体に不要なものを尿として出す
 - 体に必要なものは再吸収してとどめる
 - 赤血球を作るホルモンを出す
 - 血圧を調整するホルモンを出す
 - カルシウムの吸収を促して骨を強くする
- など



- 慢性腎臓病の原因となるもの
- 高血圧や糖尿病、肥満などの生活習慣病
 - 遺伝性の病気
 - 免疫の病気
- など
-

健診結果の見方など、気になった人は 健康増進課 ☎75-3355 へご相談ください。

連載